

トンボは、どっちを向いて止まる？

熊本市立楡木小学校 3年 松尾 望央

1 研究の目的

トンボが何ひきも、同じ方向を向いて止まっていたからふしぎに思い、トンボの止まる向きは、決まっているか調べてみようと思った。

2 研究の方法

- (1) 八景水谷公園でハグロトンボを観察した。
- (2) 太陽の向き・・・太陽が東と西にある時、止まっているトンボの向きを調べた。
- (3) 風の向き・・・風が南、西（北西、南西）からふいた時、風がふいていない時、止まっているトンボの向きを調べた。
- (4) それぞれ 20 匹ずつ調べた。
- (5) 20 匹観察して 10 匹以上同じ方向を向いていたら関係があるとした。

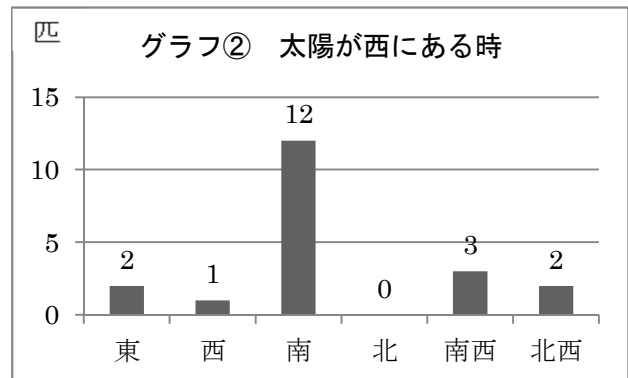
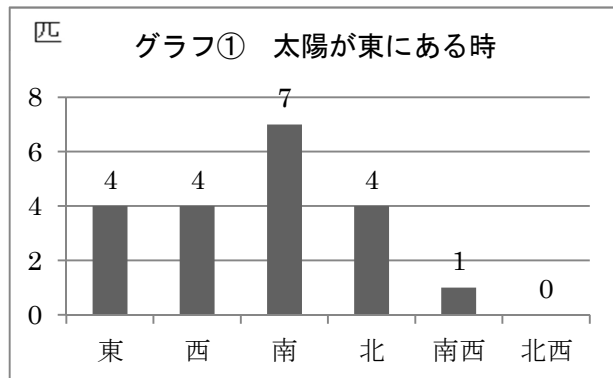
3 研究の結果

研究を始める前の予想

(予想1) トンボは自分がまぶしくないように太陽に背を向けて止まる。

(予想2) 風のふく方向に関係があるかもしれない。

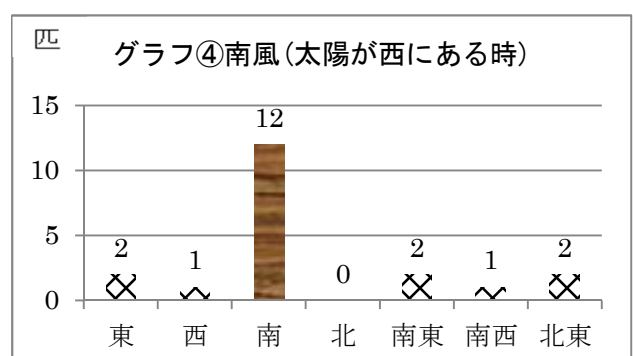
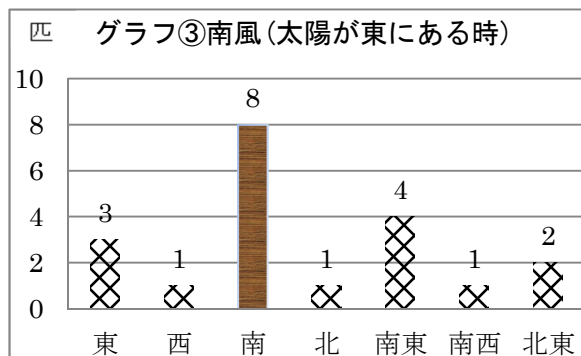
(1) 太陽の向き (結果1)



グラフ① 太陽を背に向けているトンボは4匹で、太陽の方を向いているトンボも4匹だった。太陽の方を向いていないトンボは12匹いた。

グラフ② 太陽に背を向けているトンボは2匹で、太陽の方を向いているのは1匹だった。予想がはずれた。なぜか南がいちばん多かった。やはり風が関係があるのか？

(2) 風の向き 南からの風の時

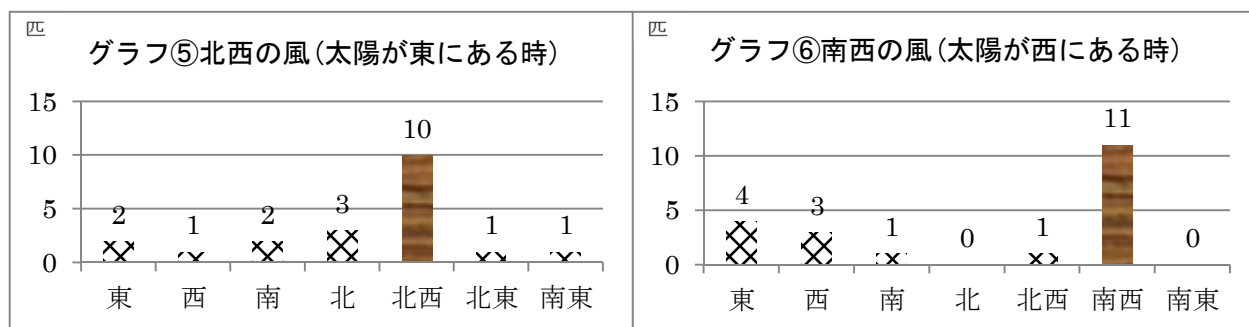


(結果 2 - 1)

グラフ③ 20 匹中 8 匹が風がふいている南を向いている

グラフ④ 20 匹中 12 匹が風がふいている南を向いている

・ 西(北西)からの風の時

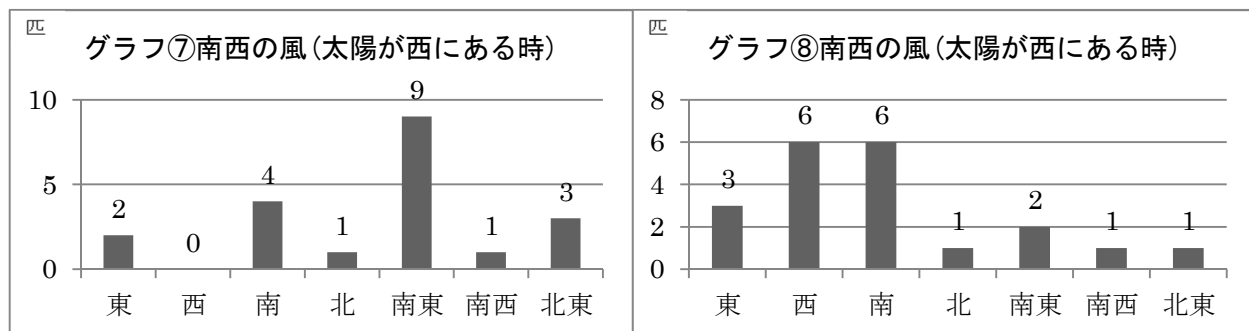


(結果 2 - 2)

グラフ⑤ 20 匹中 10 匹が風がふいている北西を向いている

グラフ⑥ 20 匹中 11 匹が風がふいている南西を向いている

・ 風がふいていない時



(結果 2 - 3) 風がふいていない時はあちこち向いていた。

(まとめ) ①太陽の向きは関係ない。②風がふいている方向を向いてとまるトンボが多い。

4 研究の考察

(1) 太陽の向きは関係なかったので私の予想ははずれた。

(2) トンボの止まる向きは風が関係していた。風の方向を向いて止まるのは、体のバランスをとるためだと思う。トンボは頭が重くむねに足がついていて、はらは長く軽い。だから重い頭を風がふいている方に向けてバランスをとっていると思う。もししっぽを風の方に向けていたら、バランスがとれなくなってひっくりかえるかもしれない。

(3) 今回はハグロトンボを調べたけど赤とんぼやほかのトンボで調べたら、おもしろいことがわかるかもしれない。